

徳島労働局「働き方改革」推進本部の動き

本部長が経済5団体に要請

平成27年
1月15日

徳島労働局「働き方改革」推進本部(本部長:局長樋野浩平)は、本日、県内の経済団体・労働団体を訪問し、「働き方改革」に向けた取り組みへの協力を要請しました。

徳島県経営者協会ほかの経済5団体が出席し、徳島県商工労働部長との連名の要請書を手交しました。意見交換では、時代の変化に合わせた労働時間の短縮やいわゆるブラック企業に対する監督・指導の強化、企業名の公表や年次有給休暇の取得促進による観光業の活性化などの意見が出され、最後に本部長から、県内企業を訪問し、要請と先進的な取組事例の収集・周知を進めていくことが発表されました。



経済団体に要請書を手交しました。



前列

県内経済5団体の代表の皆様

要請書を読み上げ手交する本部長

本部長手前は、徳島県商工労働部副部長



労働団体に要請書を手交しました。

連合徳島会長に説明する副本部長